

令和6年度 第7回下呂市教育委員会会議録

1. 招 集 日 令和6年10月25日(金)
2. 会 場 星雲会館 西風の間
3. 開会・閉会 午後4時00分 ～ 午後5時15分
4. 出 席 者 教 育 長 中 村 好 一
委 員 河 尻 明 子
委 員 小 口 晃 生
委 員 細 江 洋一郎
委 員 三 木 朋 哉
委 員 竹 田 小 織
5. 欠 席 者 なし
6. 委員の他出席者 教育委員会事務局長 山 中 明 美
教育総務課長 細 江 実
学校教育課長 黒 木 和 実
文化財課長 松 井 智 之
地域振興課長 渡 邊 展
学校給食センター所長 今 井 健 人

7. 付議案件

- 日程第1 会議録署名者の指名
日程第2 会期について
日程第3 前回会議録の承認について
日程第4 教育長報告及び事務局報告について
日程第5 協議、報告事項
- ・今後の学校の在り方に関するアンケート調査のお願いについて
 - ・教育委員会点検・評価報告書について
 - ・各課業務報告
 - ・その他

(開会に先立ち市民憲章の唱和)

教育長 これより、令和6年度第7回下呂市教育委員会を開会します。初めに日程第1、会議録署名者を指名します。本日、河尻明子委員にお願いします。

教育長 日程2、会期について。会期は本日1日としてよろしいでしょうか。
(委員全員 異議なし)

それでは会期は本日1日といたします。

教育長 日程第3、前回会議の承認について、事務局より説明をお願いします。
(事務局長 会議録要旨を朗読)

教育長 ただ今の会議録にご異議がある方ありませんか。前回の会議について承認される方は挙手願います。
(全員挙手)

教育長 それでは前回会議録について承認といたします。

教育長 日程第4、教育長報告及び事務局報告をいたします。

1. 下呂市PTA連合会との懇話会

10月4日に下呂市PTA連合会からの要望で教育長との懇話会が開催され、PTA連合会からはPTA会長と子育て委員22名の方が参加されました。今回は、私から「下呂市の教育と今後の展望」について講話をしました。今年度作成した下呂市の小中学校教育について、成果と今後の方向について示しました。最後に、「望ましい適正規模でない学校の今後の在り方について」保護者や生徒からアンケートをとること。その結果から今後の学校の在り方を検討してほしいと協力依頼をしました。

2. 運動会

萩原小学校、小坂中学校、下呂中学校に続き、運動会を視察しました。私は、5日に金山小学校、12日に上原小学校、17日に尾崎小学校、20日に下呂小学校の運動会を観戦しました。他の学校も学校教育課長、対策監で手分けして見て回りました。児童の主体性を大切にした“児童が主役”の運動会に更に拍車がかかってきたと感じました。各学校の先生たちが、予測困難な未来社会を生き抜くための資質能力を求めている姿だったと感謝しております。参加していただいた教育委員の皆様、ありがとうございました。

3. 学校訪問

17日下呂中学校を皮切りに学校訪問が開始されています。6、7月に行われた飛騨教育事務所学校職員課の訪問で明らかになった課題に対しての成果、そして次年度に向けた学校経営の課題を明確にする訪問です。また、次年度の人事異動を考える訪問です。現在、6校が終わりました。教育委員さんから、私たち教員とは違う視点での話はとてもためになります。残り9校ありますが、よろしくお願ひします。

4. 秋の文化行事への参加

今年度は、国民文化祭が岐阜県で開催されます。14日には、岐阜メモリアルセンターで開会式が行われました。下呂の龍神火祭りの龍の舞、鳳凰座の歌舞伎の演技に下呂市の子どもたちも参加し、堂々と表現してくれました。また、19日には、南飛騨健康増進センターで、南飛騨ArtDiscoveryが開催され、開会式に出席しました。下呂中、金山中学生の吹奏楽部の演奏が花を添えました。11月24日までの開催です。小坂小、宮田小、尾崎小は学校での見学を計画しています。下呂中学校美術部はボランティアとして参加しました。他の児童生徒にも見学するよう呼び掛けています。20日は、鳳凰座で国民文化祭としての地歌舞伎が開演され、竹原小学校の児童の子ども歌舞伎も披露されました。子どもたちもとても良い経験をしていると思います。

そして27日は、みどりの祭が皇樹の杜で。11月2日3日は白雲座歌舞伎が白雲座で。11月10日はフォークダンスフェスティバルがアクティブで、11月17日は下呂音楽祭がアクティブで開催されます。子どもたちの文化に触れる機会が盛りだくさんであり、更に豊かな体験を促していきたいと思います。

教育長 教育長報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 続きまして、事務局報告をお願いします。

事務局長 事務局からは、3件報告させていただきます。

1. 中学生海外派遣事業について

今年度もペンサコーラ市へ令和7年3月21日から4月3日までの14日間、ケチカン市へ3月26日から4月4日までの10日間、中学生の海外派遣事業を実施

します。10月11日に参加希望の中学生の面接を実施しました。審査の結果、合計で29人を決定しました。11月4日から事前研修を開始する予定です。細江委員・三木委員にもお忙しい中ご協力いただき、ありがとうございました。

2. 教育委員会への寄付について

2件のご寄付をいただきましたので、ご紹介させていただきます。1件目は、7月から9月の3回の学校給食へ萩原町宮田の谷下農園様から「有機栽培のトマト」112kgをいただきました。谷下農園様からは令和5年度にもご寄付いただいております。2件目は、萩原町萩原の金子工業株式会社様から、萩原南中学校へ屋外用の放送設備と理科室用の椅子をご寄付いただきました。こちらは、大垣共立銀行の「OKB地域応援私募債 拍手喝采通常型」を利用し、金子健太郎社長の母校へいただいたものです。10月4日に南中で寄贈式があり、7日に市長室で感謝状を贈呈しました。

3. ふるさと歴史記念館の企画展について

市政20周年記念事業として「よみがえる ふるさとの学校—下呂市内の学校資料から—」を開催します。市内の小中学校で大切に守り伝えられてきた学校資料を中心に展示し、地域とともに歩んできたふるさとの学校の歴史を振り返ります。開催期間は12月3日から1月19日までです。広報げろ11月号に掲載して周知します。現在チラシを作成中ですので、次回の教育委員会でご案内させていただきたいと思っております。

教育長 事務局報告について、ご質問、ご意見はありませんか。
(質疑等なし)

教育長 教育長報告及び事務局報告は、以上で終わらせていただきます。

教育長 日程第5、協議、報告事項になります。今後の学校の在り方に関するアンケート調査のお願いについて、事務局の説明を求めます。
(学校教育課長 説明)

教育長 案ということで出しておりますが、見ていただいてご意見ご質問があれば願います。

小口委員 こういうことをやらなければならないなと思っておりました。以前に金山4つの小学校統合が見送られたときは、市の方から提案したように感じて反対があったようでした。その後、馬瀬中、中原小、金山4小が統合となったが、全て地域やPTAから声が上がってきたものでしたので、納得できたと思うんです。

先ほど教育長がおっしゃったように下呂市PTA連合会の懇話会でその話題が出たということは、PTA連合会のほうから、教育長にそろそろ考えてほしいという声があったのでしょうか。また市からの押し付けと思われたりしたら、要らないところで軋轢を生むような気がしています。アンケートを取られることはいいと思いますが、市の主導ではないことが伝わりづらいのではないのでしょうか。

学校教育課長 ご意見ありがとうございます。私たちも危惧しているところです。お願い文書の中に「学校統合については保護者や地域の思いを大切に考えていくことに変わりはありません。」とありますように、地域の方や保護者の方の意見を踏まえて、要望があれば市が動くということでやっていきたいと考えていますので、ご理解ください。

小口委員 そういうところに気を付けていくことで、地域の理解が大きくなると思います。

教育長 議会からもこの質問がありました。それぞれの学校の評価の中でも統合の話は一切出ていない、私のところにもその話は一切来ていない。では、本当にそのこ

とを思っていないかという、「どうしたらいいだろうかと思う」とPTA連合会の中でも話が出ました。1番は望ましい適正規模でない学校の在り方について。望ましい学校規模とは、教育を論ずる中で子どもたちにとって望ましいだろうということで出されたものなので、この答申は大事にしていこうということは変わりありません。ただし、放っておいても進まないこともあり、意見を聞くことが大事であるから一步踏み出させていただくということです。学校教育課長が言ったように、統合についての考え方は保護者や地域の思いを大切にする。議会でも答弁していますが、学校は子どもたちだけのものではないことも重々承知ですので、そこを大事にしていこうということです。アンケート項目の「どんな学校にしたいか」は大事なので、学校経営に使わせていただく。もしかしたら、これが大きな流れになることもあるので、PTAにもお示しして皆さんで考える場を作っていただくということから、まず入っていきたいと思います。このまま何も流せば非常に楽だと思いますが、一步進めさせていただく。学校の保護者と地域では違う思いがきつとあると思いますので、教育委員の皆さんにもそういった意見を聞いていただきたい。もしそういう方向になれば、最終的には学校と保護者が話し合ったことを、保護者やPTAから地域へ思いを持っていくということになると思います。私たちは色んな質問に真摯に丁寧に答えながら、それぞれの学校の方向を作っていきたいと思います。色んな声が飛んでくると思いますが、どうかよろしくお願いします。

小口委員 馬瀬中の時に、小学校のPTAが話し合いました。その後中学校のPTAで話がまとまってから、地域へ持っていったけれども、地域と親さんでは違うんです。そういうことを大事にさせていただけるということですので、いいと思います。

河尻委員 今回アンケートを取った後に、集計結果を地域の方に投げかけるということですか。

教育長 まず、学校とPTAにお示しします。

河尻委員 その後、地域の方からの思いを聞く機会があると思いますが、地域の方へは保護者とか学校である程度決まった内容を説明するというのでしょうか。それとも、地域の意見を吸い上げるようなアンケートなどがあるのでしょうか。

教育長 今までの統合の経緯を見ますと、PTAから話が出ました。PTAがそれぞれの地域へ出かけて行って「こういう考えがありますが、皆さんどうですか」と話し合いの場が持たれています。教育委員会としては地域や保護者の意見を大切にしたいと思うので、質問があった場合には答えるという姿勢は取りますが、私たちから地域へ何かしようということはやらない方向で行こうと思っています。

河尻委員 わかりました。

教育長 大変なことになるかも知れませんが、どうかよろしくお願いします。

教育長 それでは、教育委員会点検・評価報告書について、事務局の説明を求めます。

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 ただいまの説明について、何かご意見ご質問はございませんか

三木委員 点検・評価は、法律の規定に基づき各報告がされていると思います。下呂市独自に別のものがあるかもしれませんが、先生についてスキルアップの評価はあるが、他の項目がないようです。先日の学校訪問で印象的だったのが、若い先生が

「学校で教えることが楽しい」という感想をもっているということ。子どもが「学校が楽しい」「授業が楽しい」と言うこととともに、先生のやりがいかメンタルとか、そのような聞き取りも必要かと思いますが、すでにそういったことはあるのでしょうか。

学校教育課長 それぞれの学校評価の中にはありますが、統一的なものではないので、そういう指標でとっていくことも検討したいと思います。

三木委員 不登校の改善がみられる学校とか、勤務校だけでなく他校の様子や市の状況を見ることで参考になると思います。先生方も概観できるものがあるのも良いという感想を持ちました。

学校教育課長 ありがとうございます。前向きに検討していきたいと思います。

教育長 新たにアンケートを取らなくても、既にそれぞれの学校にあるものを見てもらうと良いのではないかと。不登校のことでは、今日も教育支援センター「ふらっと」で色々な担当者の交流会がありました。不登校対策の様々な取り組みを教育委員の皆さんにも知ってもらうことが大事ですので、どこかで示してもらえるよう事務局へお願いします。

小口委員 菅田川のオオサンショウウオは交雑体が6割もいるということですが、外来種を入れたということですか。

文化財課長 50年ほど前に、中国から食用として「チュウゴクオオサンショウウオ」が国内に持ち込まれました。これをどこかで放流したため交雑個体が生まれ、その交雑個体が菅田川にも入ってきた、誰かが人為的に入れたということです。在来種に比べて非常に繁殖力が高いため、子が子を産みどんどん増えていったものです。

小口委員 菅田川へチュウゴクオオサンショウウオを入れたのではなく、誰かが交雑個体を入れたのではないかとということですね。

文化財課長 「F1」と呼ばれる、全くの交雑個体が見つかったのではなく、その子孫が見つまっている状況です。

小口委員 先日、地域の人にも交雑個体が見つかった経緯を聞かれました。

竹田委員 地域学校協働活動推進事業の「放課後子ども教室」は、どんな活動をしていて、地域のどんな方が活動してくださっているのか教えてください。

地域振興課長 元々、中原と上原だけで行っていたものです。学童保育をやっていないため、地域の方が自分たちで子どもたちを見守るという活動です。特に有資格者ということではありませんが、色々な地域の方が交代で見守り活動をしてくださっています。中原については、スタッフの確保が難しくなったこともあり、昨年で終わりとなりました。

細江委員 社会教育については種類が多く様々で、細かい活動をされていると感心します。ただ、目新しい事業があまりないように見えますが、新しい活動をどうされているのかと、社会教育委員はどんな関わりを持っているのかをお聞きしたいです。また、昨年からは図書館長が任命されていますが、こういった活動をされていますか。

地域振興課長 新しい事業があまりないと言われればそうかも知れませんが、地道に色々取り組んでいきたいと思っています。最近では中学生のボランティア活動が盛んになっており、地域と子どもとのコーディネートを積極的に行っています。生涯学習、文化振興などが弱いのかなということは否めませんので、これから考えていきたいと思っています。社会教育委員には、年に何回か会議や行事に出ています。新しい委員さんが入られ、例えば社会教育団体の情報をホームページで

も積極的に公表してほしいなど、色々ご提案をいただくようになっております。県の社会教育委員をされていた方も入られ積極的な動きもありますので、今後変わってくるのかなと思っています。図書館長は2年目となりますが、各図書館の調整が大きな業務だと思います。現在の図書館長は図書館の専門家ではありませんが、これまでできていなかった各図書館の情報共有や情報発信が徐々にできてきています。

細江委員 社会教育委員の活動があまり活発でないのであれば、図書館の利用向上について協力してもらってはどうか。色々なアイデアをいっぱいお持ちの方々だと思います。社会教育委員には、色々な提言をしていただくと良いと思います。

地域振興課長 ありがとうございます。多方面に色々な能力をお持ちの方がいらっしゃいますので、ご意見をいただくような機会を作っていきたいと思います。

教育長 今回の評価ではありませんが、青少年育成市民会議では、今年は「わかあゆ賞」の表彰をやられた。「わくわくインターナショナルフェア」は、これまで星雲会館ばかりだったのを今年は下呂市民会館で行いました。「親子わくわく科学体験教室」もニコリエで2か月に1回行っている。地域学校協働活動がうまく動き出したので、子どもたちのボランティア活動が増えてきた。社会教育について新たなものではなく同じ活動ですが、それぞれが新たに色々なことを生み出していると感じました。

教育長 それでは、各課の業務報告をお願いします

(教育総務課長 説明)

(学校教育課長 説明)

(文化財課長 説明)

(地域振興課長 説明)

教育長 各課業務報告につきまして、ご質問等はございませんか。

(質問等なし)

教育長 その他、報告事項はありませんか。

(教育総務課長 岐阜県市町村教育委員会連合会研究総会について説明)

(学校教育課長 中学校音楽会及び令和の学び公表会について説明)

(地域振興課長 国民文化祭下呂市の事業について説明)

教育長 その他よろしいでしょうか。

(質問等なし)

教育長 次回の教育委員会を11月22日に開催することとし、これをもちまして第7回下呂市教育委員会を閉会いたします。